

防災業務アプリケーションユニット標準仕様
避難行動要支援者名簿管理
【機能一覧】

V1.0

平成 28 年 10 月



一般財団法人全国地域情報化推進協会

目次

本書の位置づけ	1
機能一覧 避難行動要支援者名簿管理	2

本書の位置づけ

本書「防災業務アプリケーションユニット標準仕様 避難行動要支援者名簿管理【機能一覧】」は、業務ユニットに含まれる機能を定義し、その機能の内容を説明したものである。

機能は階層構造で定義されており、最下位の機能レベルは、一般的な機能の単位としての機能を、上位の機能レベルは、下位レベルの機能をグループ化したものである。

業務ユニットを実装するにあたっては、本機能一覧と階層構造は異なってもよいが、少なくとも最下位レベルで定義された機能を持つことが必要である。

<<準拠ルール>>

： 業務ユニットは、本機能一覧で定義される、最下位レベルの各機能を持つこと。

なお、機能のグループや階層構造は機能一覧の内容と異なってもよい。（必須）

機能一覧		業務名
		AB11. 避難行動要支援者名簿管理
機能（レベル01）	機能（レベル02）	機能説明
AB11.1. 登録	AB11.1.1. 名簿登録	自治体内の関係部局等が把握している要支援者情報等に基づき名簿登録を行う。
AB11.2. 変更	AB11.2.1. 登録情報の変更	新たに把握した変更情報に基づき情報の更新を行う。
	AB11.2.2. 登録情報の削除	住民の転出・死亡情報等に基づき情報の削除を行う。
AB11.3. 提供	AB11.3.1. 提供	避難支援等関係者へ情報提供を行なう。